

第1回多職種WEBセミナー

造血幹細胞移植 働き方改革

2024年8月24日(土)13:00~

造血幹細胞移植推進地域拠点病院の事業の一環として、南関東・甲信越ブロックにおけるセミナー開催等の地域連携に取り組んでおります。2024年8月24日に、造血幹細胞移植に関わる全ての職種を対象に、離職率の高い造血幹細胞移植領域の看護師、医師がなぜ職場を去って行くのかを考えるセミナーを企画し、16名に参加いただきました。



東海大学医学部付属病院
鬼塚真仁



東京医科大学八王子医療センター
玉田 有

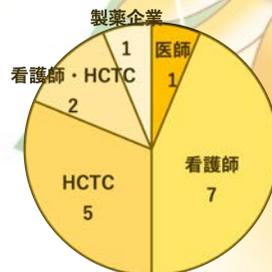


東海大学医学部付属病院
長島聖子

プログラム

- 13:00 ~ 13:05 開会の挨拶
鬼塚真仁 東海大学医学部付属病院 血液腫瘍内科
- 13:05 ~ 13:50 造血幹細胞移植における
患者と医療者のデモラリゼーション(意気消沈)
玉田 有 東京医科大学八王子医療センター メンタルヘルス科
- 13:50 ~ 14:20 ナースのバーンアウトについて
長島聖子 東海大学医学部付属病院 看護部
- 14:20 ~ 14:50 ディスカッション
- 14:50 ~ 14:55 閉会の挨拶
鬼塚真仁 東海大学医学部付属病院 血液腫瘍内科

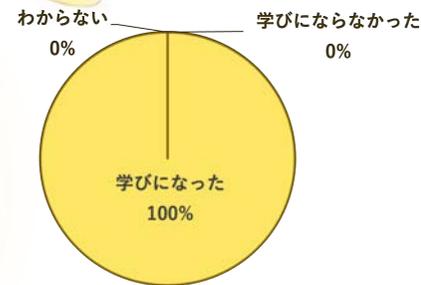
職種について



セミナーの時間



セミナーの充実感



- * HCTCと看護師で問題に温度差があると感じた。
- * この度はセミナーに参加させていただきましてありがとうございました。
- * HCTCとして、患者さんやドナーさんと関わるように看護師さんとも関わりを持ってお手伝いできることをしていきたいと思いました。
- * ネット環境の不具合で途中参加できず申し訳ありませんでした。移植医療に携わっていると、役割意識や使命感の強さがバーンアウトの要因となってしまうことが多々あることは、なかなか解決できる問題ではないと思います。しかし、役割意識や使命感をチームで共有し一人で抱え込まないような体制作りや、病棟看護師が外来で患者さんの元気な姿を見て充実感を得られるようにしていきたいと思いました。
- * 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- * 興味深いテーマでした。移植に携わる患者や医療者の苦悩を共有できる有意義な場でした。スマホで視聴させていただきましたが、マイクのミュートが解除出来ず発言ができなくて申し訳ありません。
- * 本日は貴重な勉強の機会を賜りありがとうございました。移植医療に関わる看護師、コーディネーターの方々が日々献身的に医療に関わられるお姿、その中で生じる課題や乗り越えるための工夫を学ばせていただき、改めて頭が下がる思いです。
- * 実働で日々感じていることにフォーカスした内容で、たくさん考えること、感じることもありました。是非また他施設様の現状をお聞かせ頂ければと思います。ありがとうございました。

次回開催時のご希望

- * 夕方以降の時間帯にも開催していただきたい
- * 管理者対象の教育について

アンケート回答者：13名

お問い合わせ

運営事務局:東海大学医学部付属病院 造血幹細胞移植推進地域拠点病院事務局

TEL : 0463-93-1121 内2237 Mail : SID15107@tokai.ac.jp